

(東米良地域づくり協議会スローガン)
(^^♪ 老いも若きも健康作りで元気づくり
(^^♪ みんなで参加の地域づくり活動

お知らせ & セミナー案内

5月25日(金)	エコクラフト教室開校式	18:00～	銀鏡公民館
5月20日(日)	宮崎東米良会総会	10:30～	平和台公園(レストハウス待夢)
6月 6日(水)	龍房学級銀上学園ふれあい教室	10:00～	銀上学園

よろしくお願い致します。



東米良支所長 菊池 巧 さん(きくち たくみ)

西都市役所を3月に定年退職をし、4月から東米良支所長を引き受けることになりました。私の先祖は米良の菊池氏だと家系図に残っています。縁の深い米良での2年間を東米良の方々と過ごすことは大変貴重な経験となる事だと思います。支所にお越しの際は、どうぞお気軽にお声をおかけください。



銀鏡駐在所 井川 竜徳 さん(いかわ たつり)

日向署(地域課)より、4月に妻歩美(あゆみ)と転勤してきました。まだ、東米良のことは、よく分かりませんがどうぞよろしくお願い致します。きれいな川も近くにありますので、魚釣りなど楽しみたいと思います。地域の皆さんの安全な生活の為、頑張ります！どうぞお気軽にお声をおかけください。

原祈念

3月18日(日)原地区の祈念祭が行われた。祈念では神職が宿の床の間で祝詞を奏上し、魔除けとして戸口に差すカドバライという子幣をいただく。いただいた子幣は直会の間、汚さないよう肩口に差しておく。直会では、昔から「へそ飯」をいただく。この「へそ飯」の風習が残っているのは、原・中島・登内の3地区だけである。



主婦たちがへそ飯の型の中にご飯を詰めてゆく



混ぜご飯の上にのった「へそ」

※ 情報提供をお願いします。
各任意団体でイベントを計画されましたら、ご連絡下さい。
外部からの、問い合わせに対しお答えできませんので、よろしくお願いします。

東米良通信

	人口	男性	女性	世帯数
第59区	177名	85名	92名	101戸
第60区	35名	15名	20名	27戸
第61区	51名	29名	22名	39戸
合計	263名	129名	134名	167戸

発行: 東米良地域づくり協議会
会 長: 濱砂 功一
事務局: 濱砂 隆文
〒881-1121 ☎0983-49-3031
住所: 西都市大字尾八重9番地
メール: higasimeras@saito-city.jp

平成30年度第1号
2018年4月1日現在

春まつり

3月21日(水)、春分の日に春まつりが行われた。春まつりでは、男性・女性のそれぞれの厄を迎えた人の厄払い祭事が行われる。祭事が終わると、神事の「神の的」、みんなで競う「競射」になる。神の的は径3尺3寸の日形と径3尺1寸の月形の的を重ねてすえ、その中心に黒塗りの紙板をかける。この的を、両親が健在である男性2人が、中央の射位から一手(2本)3回射る。終わると2人は射席を向き「どなたも座について、神の的を射てあげなされ」一同は「なるほど」と答える。神の的が終わると、「拳固めの的」が昼食後まで行われ、これまでが「春ご祈禱」とも呼ぶ銀鏡神社の春まつり神事で、以後は弓を競う競射になる。射場は和やかだが、時には野次を飛ばしながら楽しむ。「弓言葉に狩り言葉」といって、この日はどんな悪口にも冗談にも腹を立ててはならない無礼講の日でもある。



上段は「神の的」を行う2人

中段は、女性の参加者
(今回は5名参加)



老いも若きも競射に興じる



厄払いに帰郷された方々

平成30年度滝開き

4月30日(月)、横平地区「水車滝」にて、滝行が行われました。
今回は、西都商業の先生・生徒さんや宮崎大学の生徒さんなど西都市内外から16名の参加者がありました。
女性も8名の参加があり滝行の知名度も少しずつ上がってきたようです。
滝行の後は、参加者は「へそ飯の里」にて銀鏡の郷土料理を堪能していました。また、ぜひお知り合いをお誘い下さって銀鏡に足を運んでくださいね！



筍掘り体験イベント

4月29日(日)尾八重活性化推進委員会(長友雅章会長)主催の筍掘り体験ツアーがあり、市内外から約60名の参加があり、収穫体験や筍料理をいただいたり一日を有意義に過ごしました。ツアーの様子は、MRTラジオのスクーピーの取材もあり、県内に紹介されました。



西都市政60周年記念ひむか芸術舞台IN西都

3月24日(土)西都原古墳広場にて、銀鏡神楽と歌手のサラオレインさん、西都出身のジルさんとの舞台が行われた。月の明かりのもと静かに銀鏡神楽式一番「星神楽」が観客を魅了し、さらにサラオレインさんの歌声に引き込まれ、またジルさんの歌唱力に圧倒されました。素敵な夜になりました。



星の神楽



荘 厳



サラオレインさんと銀鏡神楽祝子

山がっこ

3月11日(日)第4回目の「山がっこ銀上」が行われた。
今回のテーマは、秘密基地作りと冬の星空観察だ。小中学生を4班に組み分けをし与えられた材料で、自由に考えおまけに夜に星空観察が出来る秘密基地を作る。付き添いの先生もスタッフも極力口出しをしないのだ。みんな苦労している。それもそのはず、材料は山から切り出した樫の木や椎などと段ボール。のこ、なた、結びひももどうやって使っていいかわからない。やはり少しのアドバイスが必要である。少しヒントを与えると、ああでもないこうでもない、みんなで協力しあい少しずつ形になってきた、午後4時ぐらいにはようやく完成した。暗くなる頃、スタッフの用意したカレーを頂く。みんな嬉しそうに完成した基地の中で食べていた。星空は時間が進むにつれて星の数が増えていく。みんな流れ星を見ては興奮し、飛行機が飛べばUFO(空飛ぶ円盤)だと大騒ぎ。銀鏡の谷間で見える星座はきれいで子供でなくても興奮する。たまには、皆さんも星空をゆっくり眺めてみてください。次は何をして遊ぼうか？



ここから星空が見えるよ！



こまかりの秘密基地！



基地で食べるご飯も美味しい！



秘密基地の完成！ピース！

銀上学園入学式

4月10日(火)桜咲き誇る銀上学園に新しい中学1年生3名が入学しました。中学生の制服を着、体育館に入場してきた3名は、多少緊張気味でしたが、式が進むにつれてしっかりと中学生に見えてきました。

今年度から、山村留学に来たみんなも慣れない銀鏡での生活や学園生活などあるでしょうが、先生や、里親さんになんでも相談してください。そして銀鏡での想い出を沢山つくってください。

